



第三回練馬区議会定例会で区長が所信を表明

と き 本会議9月6日（金）午後1時～1時43分 会期9/6～10/16

と ころ 練馬区議会（練馬区豊玉北6-12-1）

6日、平成25年第三回練馬区議会定例会で、志村豊志郎区長が所信を表明した。その中で区長は、スポーツ祭東京2013の開催、地域における安全安心対策などについて取り組む決意を述べた。今定例会に上程された議案は、「平成24年度練馬区一般会計歳入歳出決算」「練馬区立都市公園条例の一部を改正する条例」など23件。

【所信表明骨子】

1 スポーツ祭東京2013の開催

今月から来月にかけて、区内では、国民体育大会の銃剣道競技会と、全国障害者スポーツ大会のソフトボール、フットベースボール競技会が開催される。この大会を盛り上げるため、現在、会場を彩る草花の栽培や応援のぼりの作成に取り組んでいる。また、大会運営に協力する区民ボランティアの研修会を開催するなど、最終的な準備作業を進めている。大会当日には、選手の皆さんに温かい声援を。

2 区有地を活用した特別養護老人ホームの整備

平成29年度の開設を目指し、区有地である「学校給食第二総合調理場跡地（練馬2丁目）」に定員80名程度の特別養護老人ホームを整備する。ユニット型個室に加え、区民からの要望が多い多床室（相部屋）を整備するほか、ショートステイや認知症対応型デイサービスセンターを併設する予定。

3 順天堂大学医学部附属練馬病院の増床と医療機能の拡充

石神井東中の敷地の一部と民有地を含めて土地利用の再編を行い、順天堂大学医学部附属練馬病院の新病棟を整備する。新病棟の整備により、約90床増床するとともに、救急受け入れ体制の強化、周産期センターの整備、がん治療センターの整備などを図る予定である。今後、学校関係者や地域の理解を得ながら、早期完成に向けて取り組む。

4 外かく環状道路の整備促進

区内では大泉ジャンクション部で、東日本高速道路株式会社が準備工事に着手している。引き続き、国や東京都に対し、事業化にあたり取りまとめた「対応の方針」の確実な履行と、地域への適時適切な情報提供を行うよう求め、早期整備を図るよう働きかけていく。

5 自転車走行環境の整備

3月に策定した「練馬区自転車走行環境整備指針」では自転車走行ネットワークの段階的な整備を基本方針の1つとしており、モデル路線として光が丘地域の区道2路線を選定した。今回、うち1路線である「光が丘東大通り」の約540mにおいて、車線の左端に自転車専用の走行レーンを整備する。走行レーンにはカラー舗装をするほか、逆走防止の路面標示を設ける予定。本年度内に工事を実施し、来年3月の完成を目指す。残るモデル路線の「光が丘西大通り」についても、早期に整備ができるよう関係機関と調整する。

6 地域における安全安心対策

6月に大泉第一小の児童が集団下校中に刃物を持った男に切り付けられ、負傷する事件が発生した。この事件を受け、より一層の地域との連携強化や情報の共有化、安全教育の充実が重要であると考えている。そこで、小学校の通学区域単位で進めている地域防犯防火連携組織を拡充する。また、区立の小中学校や幼稚園、学童クラブ、保育園の保護者に対し、緊急時にメールで情報を配信するシステムを導入し、不審者情報などを迅速かつ的確に共有できるよう運用する。さらに、警察官OBの活用も視野に入れた安全教育の内容の見直しを図るとともに、地域の皆さんからの安全教育の実施要請にも対応できる仕組みづくりを進める。

* 全文は、練馬区ホームページ「お知らせ」「ようこそ区長室へ」に掲載する。

【問い合わせ】 区長室広聴広報課報道係 電話03-5984-2693